

報道関係者各位

世界に通用する匠の技 国内外の著名な高層ビル・タワーの器具を製造**日本唯一 オーダーメイド意匠器具のモノづくり****～80年以上の実績と経験を活かし、息の合ったチーム連携で造り上げる専門メーカー～**

エレベーター用表示器の製造・販売をおこなう株式会社島田電機製作所（本社：東京都八王子市、代表取締役社長：島田正孝）は、日本で唯一のオーダーメイドの意匠器具の専門メーカーです。

今年、創業84年目を迎える当社は、大手エレベーターメーカーの依頼を受けて、唯一無二のホールランタンやエレベーターボタンなどの意匠器具を短期間で製造しています。社内に、「設計」、板金やアクリルの「製造」、「組立」、「検査」などの製造ラインを設け、各部署10年以上のキャリアを持つ技師が多く在籍し、連携を取りながら、高品質の意匠器具のモノづくりをおこなっています。現在、中国や国内の著名な建物の多くに、当社の意匠器具が納入されています。

■ジャパノクオリティの技術力は、繊細なミリ単位で実現

アクリルの削り具合を確認する技師

意匠器具のオーダーメイドは、工芸品のようなモノづくりのため、当社は、個人の専門技術だけでなく、製造ラインの各部署の連携も重要と捉えています。そのため、「設計」、「製造」、「組立」、「検査」の技師達は、意見交換などを密におこない、作業ミスがないように注視します。

設計

製造過程では、「設計」に最も時間をかけて入念におこないます。数ミリの誤差で仕上がり時に、光の漏れ、照明具合、設置面のズレなど様々な不具合が発生します。そのため、「設計」は、以前に取り扱った事例の設計図を参考に数値を算出したり、前例がない場合は模型を制作します。

その後、「設計」からの指示書を元に、「製造」、「組立」が忠実に具現化していきますが、数値に表わしにくい光源や色あい、仕上がりの手触りなども予測して作業をおこないます。

製造

板金やアクリルの「製造」は、意匠器具の「顔」となる部分を担うため、削り方や磨き方で仕上がりを大きく左右します。当社では、機械で大方を削り出した後に、手作業での細かな削りや磨きを入念におこないます。特に、アクリルは立方体から削り出します。常に仕上がりをイメージして作業をおこなうため、技師の感覚が重要となっています。

組立・検査

「組立」は、板金、アクリル、電気の配線コードなどをゴミや隙間が出ないように注意を払いながら取り付けます。「検査」は、光の漏れ、ゴミやキズなどの点検をはじめ、光り方の美しさや手触りなども確認し、建物との調和性という点をしっかり検証します。



感触、色あいを検査する技師

■意匠へのこだわりが強い日本 専門メーカーとして地位を確立

1980年頃から、日本の建築が高層化すると共に個性やデザイン性を求めるようになり、当社はエレベーターメーカーと共に意匠品器具の製造に取り組み、専門性を高めてきました。現在は、エレベーターメーカーからのオーダーメイドの意匠品器具の製造を全て受け負い、短期間の納期に常に対応べく、資材のストックやワンストップの製造ラインを持ち、早ければ3週間程度の納期が可能となっています。また、長年の経験と実績から、技師が建築デザイナーと直に相談を重ねることができ、スムーズに意匠器具の具現化がしやすくなっています。



当社が製造した意匠器具

また、世界の中でも、日本はエレベーターの意匠器具にこだわりが強い傾向があります。当社は、長年の実績と経験を活かし、2007年に建設市場の成長が期待できる中国に海外進出をしました。現在、オーダーメイドの“日本のモノづくり”が現地で評価され、中国の著名なビルやホテルでのエレベーター用意匠器具の製造に多く携わっています。また、中国ではオーダーメイド以外にも自社製品の開発および販売もおこなっています。今後は、意匠器具の専門メーカーとして、他にはない新しい製品開発やグローバルなモノづくりを追求し、「世界に認められるオンリーワン企業」を目指していきます。

【意匠器具の製造工程について】

① 設計



エレベーターメーカーから発注を受けたデザインは、CAD システムを使用して設計図に展開。
1つの設計に、早くても1週間はかかる。前例のない案件は、不具合を未然に防ぐために、模型を制作し入念に検証。

在籍数：6名

② 製造（板金）



設計からの指示書を受けて、製造に取りかかる。
0.5ミリなどのヘアラインなど、視覚では見えない部分までも手間をかけて、緻密に具現化。板金は、無キズで作業することは難解であり、特に、鏡面仕上げは、簡単にキズがつきやすく、職人泣かせな仕様となっている。

在籍数：8名

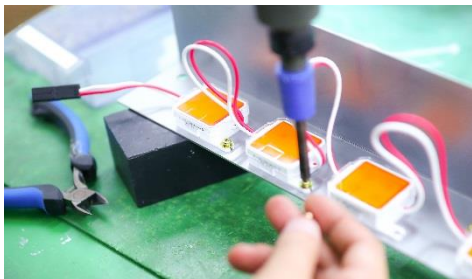
③ 製造(アクリル)



立方体のアクリルから、削り出しと磨きをおこなう。
機械で大方を削り出し、手作業で入念な調整をする。顧客の要求するデザインを具現化するために、常に仕上がりをイメージして作業。

在籍数：7名

④ 組立



設計図通りに、板金、アクリル、電気配線を合わせる。キズはつけないように注意しおこなう。実際の建物の設置の事を考え、軽量かつコンパクトにまとめた電気配線に仕上がるように対応。

在籍数：9名

⑤ 検査



点灯チェックをはじめ、光の漏れ、ゴミやキズなどの点検をはじめ、光り方の美しさや手触りなども確認し、建物との調和性という点も検証。

在籍数：4名

※技師はエレベーターメーカーが認定の検査資格を保有。

【会社概要】

社名： 株式会社島田電機製作所
代表： 代表取締役社長 島田正孝
本社： 東京都八王子市大和田町 3-11-1
ホームページ： <http://www.shimada.cc/>
TEL： 042-656-1401
設立： 1949年2月24日 （創業1933年）
資本金： 1,200万円
従業員数： 47名
事業内容： 各種エレベーター, エスカレーター用操作盤, 表示器の製造及び販売

＜本件に関する問い合わせ先＞

島田電機製作所 広報事務局

TEL:03-5411-0066 FAX:03-3401-7788 E-mail: pr@real-ize.com

担当： 杉村（携帯：070-1389-0175）